

第5回赤磐市まちづくり審議会会議録

日時：令和7年4月28日（月）午前10時 開会

場所：赤磐市役所 3階 協議会室

1 開会

事務局： おはようございます。本日ご出席のご予定の皆様方はお揃いでございます。定刻が参りましたので、ただいまより第5回赤磐市まちづくり審議会を開会いたします。

皆様方には、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日の会議でございますが、ご出席の委員は12名で、委員総数14名の過半数以上の出席をいただいておりますので、赤磐市まちづくり審議会条例第6条第2項の規定によりまして、会議は成立しております。

それでは、会議の開会に当たりまして、前田市長からご挨拶を申し上げます。

2 市長挨拶

前田市長： 失礼いたします。改めまして、まちづくり審議会の皆様方、お忙しい中、今日お集まりいただきましてありがとうございます。私は4月17日に赤磐市長として就任をさせていただきまして、前田正之と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本来ゆっくりとご挨拶をさせていただかなくてはいけないんですが、申し訳ございません。この挨拶の中でご挨拶とさせていただきます。

皆様方におかれましては、本当に第3次赤磐市総合計画策定にあたりまして、いろいろと専門的な立場でご審議いただいておりますことに改めまして、お礼を申し上げます。私もこの度、市民の方々に、いろんなことを訴えてまいりました。その基本といたしましては、やはり市民の皆様が求めていることを、しっかりと市民の皆様の説明をし、議会の中で協議・審議をいただき、そういった事業を推進していくと、これが一番の基本だということで、訴えさせていただいております。そういった意味でも、この市として一番の基本である総合計画、これが非常に大切なものであるというふうに認識をしております。本当に長い間、皆様方が温めていただいたこの総合計画をこれからしっかりと充実して、事業を進めていきたいというふうに思っております。

私はかねがね、今回、ワンチーム赤磐というようなフレーズで、皆様方に訴えてきました。多くの市民、そして市の中に、いろんな団体やいろんな方々がいらっしゃいます。その方々が1つになって、これからの赤磐市を盛り上げていこうということで、やっていきたいと思っております。

どうか皆様方にご協力いただき、ご提示いただく総合計画をしっかりと温めて、これからワンチームで赤磐市を盛り上げていきたいと思っております。どうか引き続きまして、本日皆様方お世話になりますが、審議の方、よろしくお願いいたします。これから頑

張ってまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。本日はお世話になります。
ありがとうございます。

3 議事

事務局： 資料につきましては、先日郵送させていただいておりますが、お持ちでない方はいら
っしゃいますでしょうか。

それでは郵送させていただいた資料をご用意いただきまして、説明の方をさせていただ
きますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これから議事に入りたいと思います。赤磐市まちづくり審議会会議運営規程
第3条の規定に基づき、ここから先の議事進行は阿部会長にお願いいたします。

会 長： 皆様おはようございます。本日もよろしくご審議いただきますようお願い申し上げま
す。毎回活発なご議論いただきまして、ありがとうございます。本日は大詰めでございま
す。改めて活発なご議論をお願いいたします。

はじめに、議事録署名人を指名いたします。今回は、大森啓二郎委員様と土井原康文委
員様にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、次第に沿って議事を進めていきたいと思います。

(1) 第3次赤磐市総合計画（素案）に関するパブリックコメント（市民意見募集）の結果について

会 長： まず、1番目「第3次赤磐市総合計画（素案）に関するパブリックコメント（市民意見
募集）の結果について」ということで、本日は、令和7年2月20日から3月17日までに
実施したパブリックコメントの結果を報告させていただき、この会議で承認いただいた
内容をもって、まちづくり審議会の答申として市長にお渡しできればと考えております。
まずは、事務局から説明をお願いします。

事務局： 事務局より資料3別紙（軽微な計画の修正）及び資料2（パブリックコメントの結果）
について説明。（以下、略）

会 長： 事務局からの説明につきまして、何か質問等ございますでしょうか。

委 員： 概ね先ほどご説明していただいた考え方については、異論はございません。大筋、こ
の計画全体についても、ほぼ認めていただいているような形ではないか、というふうに思
いましたし、ご意見の中もいくらか前向きに提案型のもあったので、よろしいかと思いま
す。

1つ気になりましたのが、意見番号10の「北へ行くほど何もないこと」について
は、私も勤めている時に、いろんなところで、「今日は誰もおらんのか」というふう
に、言ってお客様が来られたり、それから担当の職員も「今日は誰もいません」。いや
いや、あなたがいるじゃないですかということで、ここはなんか前に少し括弧を付けら
れて、そういうふうに表記された方がいいのかなと思いました。そのままの意見で出さ
れてるんならいいと思うんですけども、なんか少しく人権的に見ても、ちょっと1個

いるのかなというような、感想になります。必ずしてくださいという意味ではありません。何もないことはないですよ。でも、これはそこにいらっしゃる人が言われているのか、そこに居住されていない人が言われるかは別にしても、何もないことはないというふうに思いました。

会 長： 北部と過疎の問題、それから格差の問題ということで、事務局から何かございますか。

事務局： 意見番号 10 で委員がおっしゃられましたように、北に行くほど何もないというご本人様のご意見は、このような表現ではありました。おっしゃられるとおり、少し地域間格差を感じられているということで、こういうふうな表現が出てきたと思います。そのようなところを踏まえまして、こちらの方の考え方についてももう少し配慮したような書き方で記載したいと思います。どうしても地勢上、地域の格差というか地理的な条件等で、南と北、西と東が全て同じような条件ではないというところもございます。そういうようなところを踏まえ、それぞれの地域にあった、地域の特性を活かした、地域の活性化というようなことを、今後は検討していきたいと考えておりますので、そのようなことを踏まえた内容に、少し修正の方をさせていただきたいと思います。

会 長： よろしいでしょうか。

委 員： はい、ありがとうございます。

会 長： 他に質問等ございますでしょうか。

この内容でこれからの赤磐市の総合計画がいろんな面で配慮されていると思いますので、これをベースにさせていただきたいと思います。

特にないようですので、よろしければ、この内容につきまして、拍手をもって承認いただければと思います。いかがでしょうか。

各委員：（拍手）

(2) 答申書の提出について

会 長： 委員の皆さんから承認をいただきましたので、（資料 3）答申書（案）の内容を適当と認め、答申を行うことといたします。

事務局： それでは、次第 3 の答申に移りたいと思います。前田市長に対しまして、答申書の提出を行いたいと思います。委員長、市長、前にお進みください。

【答申書提出、写真撮影】

事務局： ありがとうございます。お席にお戻りください。

会 長： 本日の議事は全て終了しましたので、以降の進行を事務局にお返しします。

4 今後について

事務局： ありがとうございます。この半年においてまちづくり審議会の方で様々な議論を重ねて、本日諮問していただくところまで至りました。

それでは、次第の「4 今後について」についてですが、本日答申を受けまして6月定例議会にこの計画につきまして、議案として提出をさせていただく予定でございます。議会の承認が得られますと、正式に第3次赤磐市総合計画・総合戦略として策定されます。

計画が策定されましたら、市のホームページや広報誌などに掲載するとともに、本編とは別にもう少し掻い摘んだ概要版の作成なども行う予定にしております。

計画の周知のほか、市民の皆様に、自分たちに何ができるか、まちづくりというものはなかなか言葉だけで言うと、とてもハードルが高いように思えますが、個人個人でも、できるまちづくりと、今自分たちがやっていることが、実はまちづくりにつながっているというようなこともございますので、そういうようなことを考えていただくきっかけとして、ワークショップの方を今後開催したいと考えております。そのワークショップについて、計画の策定に関わっていただいた委員の皆様に、実際に少し体験していただいて、市民の方、委員の目線で、まちづくりを自分ごととして考えていくには、どうすれば効果的なものになるか、ご意見等を頂戴できればと考えております。この後で別室の方をご用意させていただいておりますので、この会議終了後、移動の方をお願いしたいと考えております。それでは本日のまちづくり審議会の終了にあたりまして、赤磐市教育委員会 坪井教育長から一言お礼のご挨拶の方をさせていただきます。

6 閉会

教育長： 本日は、第5回目ということになっておりますけれども、本当に慎重な審議を長きにわたりいただきましてありがとうございます。総合計画の策定、これを現実のものにしていく、市民のために、どのように展開していくのかというのは、行政の責任でございます。と同時に、市民の皆さんのご意見を聞きながら、一緒になって、まちづくりを進めていきたいと思っております。本日をもちまして終了となりますが、長きにわたりありがとうございました。よろしくお願いいたします。

事務局： それでは、第5回赤磐市まちづくり審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

以上